

LA・MA

U9 交換シリンダー

<http://www.lock.co.jp/defense/la/cy.html>

ホームページでもっと詳しく



風の強い日は作業を行わないで下さい。



電動ドライバーは使用しないで下さい。



ホームページに動画で説明があります。

作業ネジ数 2本 1種類

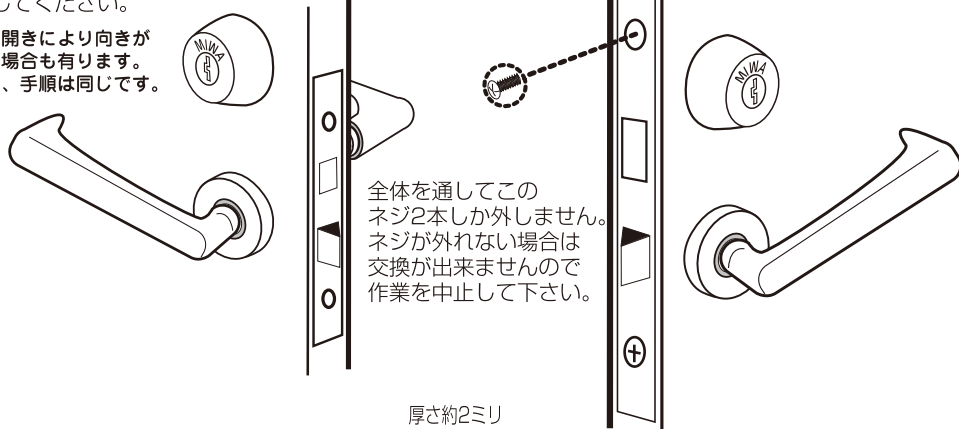


チョウ番の全てのネジにゆるみがないか確かめしっかり締めてから作業を開始して下さい。

1) 側面の板 (LA・MAと刻印のある板) を外します。

- 使用状況によりネジが大変外れにくいことがあります。適正なプラスドライバー (推奨2号、#2サイズ) を使用して、ネジの頭に直角にあてて、強めに押しながら慎重に外して下さい。

扉の開きにより向きが逆の場合も有ります。方法、手順は同じです。



全体を通してこのネジ2本しか外しません。ネジが外れない場合は交換が出来ませんので作業を中止して下さい。

厚さ約2ミリ

銀色の板 (厚さ2ミリ) を外します。簡単に外れますが、使用状況によりピッタリとはまり込んで外れにくい場合があります。マイナスドライバー、カッターの刃先等を利用し、軽くショックを与えたりしながら工夫して外して下さい。力を加えすぎると変形する事があります。



ダメ！

ここは絶対に外してはいけません。

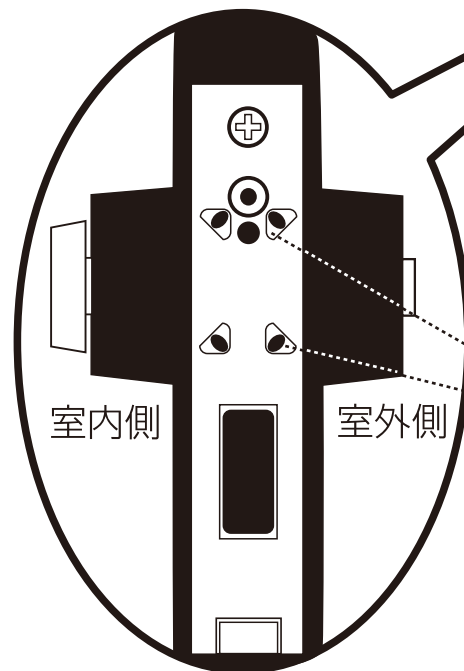
注意

外した板はバリが出ています。手を切らないように注意して下さい。

2) 現在付いているシリンダーを外します。

- ここから大変コツが必要です。外すピンを間違えると組み上げが不可能になります。LA・MAのマークの付いている銀色の板を外すと内部面が出てきます。図の場所にあるピンを2本だけ抜きます。全体で4本付いていますが、指定のピン以外は絶対に抜かないでください。

1 ピンを2本抜きます。



指定以外のネジは絶対に外さないで下さい。使用不可能になります。

室外側 (シリンダー側) の上下のピン (約8センチ) を引き抜きます。

2

2本目のピンを抜いた瞬間に外れます。

図を参照し指定のピンをマイナスドライバー等の先端部分を利用し引き出し、そのまま抜きます。2本目を抜くとシリンダーがストンと脱落しますので、必ずシリンダーを持ちながらゆっくりと引き抜いて下さい。

中止

ピンは元々の施工状況により著しく抜けにくい場合があります。どうしても抜けない場合は交換作業を中止し、元の状況に戻して下さい。施工の際に無理にピンを叩き込み、内部で曲がっている事があります。もしくは錠前取り付け自体の調整に無理があり抜けにくい場合があります。

重要

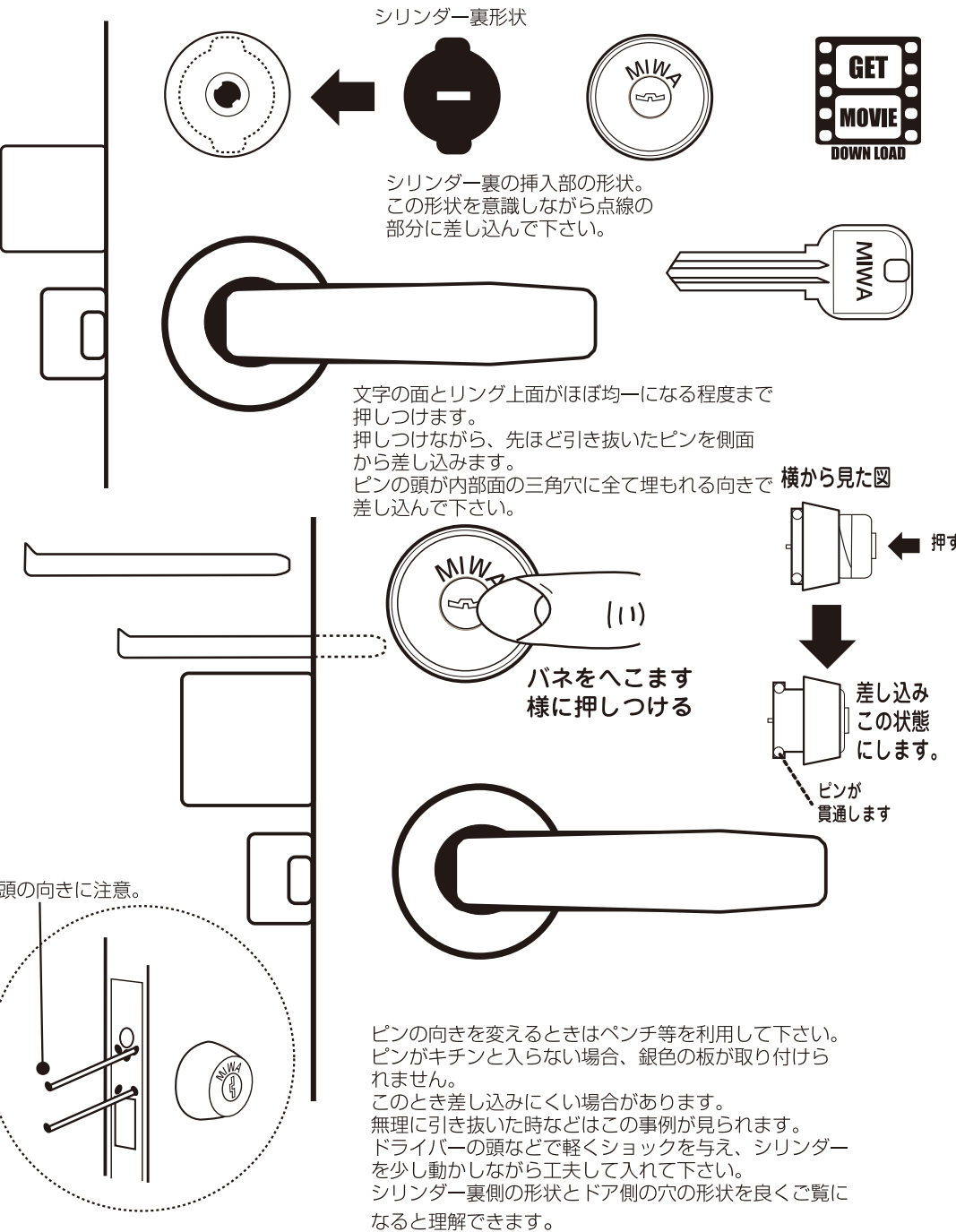


注意 落下注意！

3)お買い求めいただいたU9シリンダーを取り付けます。

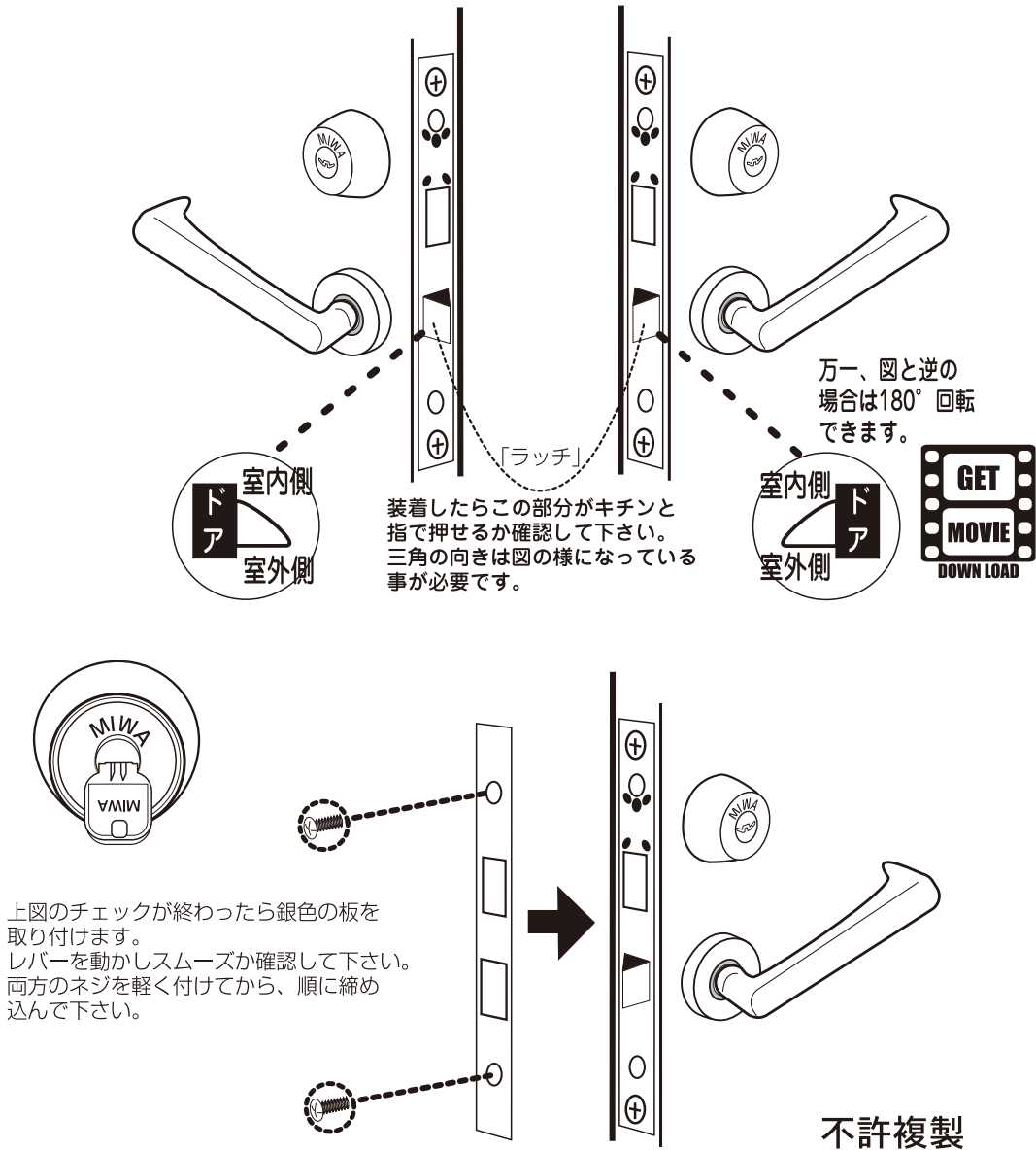
●お買い求めいただいたシリンダーを2)と逆の手順で取り付けます。

図を参照してシリンダーの「MIWA」マークが上に来るように位置付けます。



4)チェックして下さい。

●ラッチが図の方向に向いているか確認して下さい。逆にすると自動に扉が開まらなくなります。銀色の板を取り付け位置に押しあてて、スムーズに動くかテストして下さい。ラッチが引っ掛かっているようでしたら、調整して下さい。



5)キーを差し込みドアを開いた状態で動作確認をしてください。

- ☐ ロック時、非ロック時にキーの抜き差しができますか？
- ☐ ロック部が出たり、入ったりしますか？
- ☐ ノブ（レバー）は正常に動きますか？

問題が無いようでしたら完成です。

これで今までより安全に生活をしていただけます。夜、お休みの時も安心です。集合住宅の場合はご近所にも勧めていただき、犯罪に狙われにくい町づくりをして下さい。